

# 資料展示

## 幕末明治・上州人物伝

期間:平成16年11月25日(木)～平成17年1月16日(日) 場所:群馬県立図書館3階展示コーナー

群馬県立図書館では、県内の事柄に関する資料や県内で出版された資料を「郷土資料」として重点的に収集しています。その資料の紹介と利用促進のため、今年度は6回、テーマを変えて資料展示を行っています。  
4回目の今回は豪商・中居屋重兵衛、幕府高官・小栗上野介忠順、宗教家・新島襄、農業指導者・船津伝次平など、幕末明治時代に活躍した群馬県に関係する人物の伝記、著書、小説等の資料97点を展示します。

### 幕末に活躍した人々

**中居屋重兵衛 1820-1861 横浜貿易商人 吾妻郡中居村（嬭恋村三原）出身**  
20歳で家出し、江戸に学ぶ。その後、諸国の物産を扱う店を開く。

- + 1 炎の生糸商中居屋重兵衛 新版（有隣新書 9）  
萩原進／著 有隣堂 1994. 6
- + 2 中居屋重兵衛とらい  
小林茂信／著 皓星社 1987. 10
- + 3 真贋  
松本健一／著 新潮社 1993. 5
- + 4 横浜開港と中居屋重兵衛（歴史ドキュメント劇画）  
竹村篤／原作 かげやまこうじ／作画 柏書房 1979
- + 5 中居屋重兵衛  
佐々木杜太郎／著 新人物往来社 1972

**小栗上野介忠順 1827-1868 幕府高官 江戸駿河台の小栗邸に生まれる**  
江戸幕府末期、外国奉行、軍艦奉行、勘定奉行を務め、幕政改革に力をつくす。

- + 6 小栗忠順 第1部 修羅を生きる  
岳真也／著 作品社 2001. 7
- + 7 小栗忠順 第2部 非命に死す  
岳真也／著 作品社 2001. 8
- 8 小栗上野介忠順  
矢島ひろ明／著 群馬出版センター 1992. 10
- + 9 小栗上野介の生涯  
坂本藤良／著 講談社 1987. 9
- +10 小栗上野介  
星亮一／著 成美堂出版 1996. 9
- +11 上州権田村の驟雨  
星亮一／著 教育書籍 1995. 6
- +12 小栗上野介をめぐる秘話  
河野正男／著 群馬出版センター 2003. 12
- +13 小栗上野介一族の悲劇  
小坂橋良平／著 あさを社 1999. 5
- +14 小栗忠順従者の記録  
村上泰賢／編 東善寺 2001. 11

### 明治に活躍した人々

#### 教育・文化の分野

**新島襄 1843-1890 教育家・宗教家 安中藩江戸屋敷に生まれる**

21歳の時渡米し、学問を修める。同時にキリスト教の洗礼を受ける。帰国後、同志社英学校（現在の同志社大学）を設立する。

- +15 新島襄とアメリカ  
阿部正敏／編著 大学教育出版 2001. 5
- +16 新島襄の生涯（100万人の創造選書 20）  
ジェローム・デイヴス／著 北垣宗治／訳 小学館 1977

- +17 新島襄への旅  
河野仁昭／著 京都新聞社 1993. 2
- +18 新島襄の青春  
河野仁昭／著 同朋舎 1998. 6
- +19 新島襄の世界  
北垣宗治／編 晃洋書房 1990. 11
- 20 わが人生  
新島襄／著 鎌田研一／編 全国書房 1946. 6
- 21 新島襄  
同志社／編集 同志社 1993. 2
- +22 企画展 第2回 新島襄の生涯  
安中市ふるさと学習館／編 安中市ふるさと学習館

**石原和三郎 1865-1922 詩人 勢多郡東村出身**

言文一致唱歌を創作。主な作は「うさぎとかめ」「金太郎」「花咲爺」など。

- +23 童謡物語  
今淵恵子／編 童謡ふるさと館 1989. 11
- +24 日本のうた唱歌ものがたり  
星野辰之／制作・著 新風舎 2004. 1
- +25 明治唱歌の父石原和三郎読本  
大槻三好／著 群馬出版センター 1989. 5
- +26 石原和三郎と明治唱歌抄  
大槻三好／著 講談社 1977. 11

**橋本直香 1807-1889 国学者・歌人 境野村（桐生市）出身**

万葉集の研究をし、「上野歌稿」「万葉私抄」などをあらわす。

- +27 橋本直香集 第1巻  
橋本直香／著 荒木田楠千代／編 大岡山書店 1936

**海老名弾正 1856-1937 宗教家・教育家 筑後国（福岡県）出身**

同志社英学校にて新島襄の薫陶を受ける。安中教会の初代牧師を務める。

- +28 日本の説教 1 海老名弾正  
日本キリスト教団出版 2003. 3
- 29 海老名弾正・植村正久（日本の代表的キリスト者 2）  
砂川萬里／著 東海大学出版会 1965. 12
- 30 海老名弾正先生  
渡瀬常吉／著 海老名弾正先生編纂会／編 竜吟社 1938. 2
- +31 海老名弾正の政治思想  
吉馴明子／著 東京大学出版会 1982. 5

**柏木義円 1860-1938 宗教家 越後国（新潟県）出身**

安中教会で洗礼を受けたのち、同志社にて新島襄の影響を受ける。

- +32 柏木義円伝 復刻（伝記叢書 236）  
管井吉郎／著 大空社 1996. 10
- 33 柏木義円研究序説  
久保千一／著 日本経済評論社 1998. 9
- +34 柏木義円日記  
柏木義円／〔著〕 飯沼二郎、片野真佐子／編 行路社 1998. 3
- +35 柏木義円日記補遺  
柏木義円／〔著〕 片野真佐子／編・解説 行路社 2001. 3

**湯浅半月 1858-1943 詩人・聖書学者 安中市出身**

同志社に学び、同校教授を務める。その後、京都府立図書館長を務めるなど、図書館事業に尽力した。

- +36 湯浅半月  
半田喜作／編著 「湯浅半月」刊行会 1989. 11

**湯浅治郎 1850-1930 宗教家・政治家 安中市出身**

県会議員となり、第2代県会議長を務める。第1回の衆議院総選挙に当選する。新島襄を師事、同志社大設立に尽力する。湯浅半月は実弟。

- +37 湯浅治郎と妻初  
半田喜作／編著 『湯浅治郎と妻初』刊 1994. 10
- +38 群馬・黎明期の近代  
群馬県立女子大学地域文化研究所／編 群馬県立女子大学 1994. 5

**湯浅初子 1860-1935 宗教家 熊本県出身**

キリスト教婦人矯風会の活動家。湯浅治郎の妻。徳富蘇峰・蘆花の姉。

- +39 湯浅初子 (伝記叢書 169)  
久布白落実／著 大空社 1995. 3

内村鑑三 1861-1930 宗教家・思想家 江戸小石川に高崎藩士の長男として生まれる  
札幌農学校に学び、新渡戸稲造らと札幌独立教会を創立する。その後、旧制一高教員、万朝報記者などを  
つとめた。

- +40 代表的日本人  
内村鑑三／著 稲盛和夫／監訳 講談社インターナショナル 2002. 10
- +41 内村鑑三 (日本の説教 3)  
内村鑑三／著 日本キリスト教団出版 2004. 5
- 42 内村鑑三日録 1 1861~1888  
鈴木範久／著 教文館 1998. 2
- +43 内村鑑三の生涯  
小原信／著 PHP研究所 1992. 2
- +44 評伝・内村鑑三  
鳥井足／著 あさを社 1979. 3
- +45 内村鑑三研究  
岩谷元輝／著 泉屋書店 1989. 1

磯貝雲峰 1865-1897 詩人 碓氷郡下増田(松井田町)出身  
同志社を卒業し、女学校で教鞭をとる傍ら、詩作に励む。

- +46 磯貝雲峰  
半田喜作／編著 あさを社 1998. 6
- 47 磯貝雲峰作品集  
内田忠之／編 内田忠之 1989. 7

高島素之 1886-1928 社会思想家 前橋出身  
日本で最初に「資本論」を完訳する。

- 48 論・想・談  
高島素之／著 人文会出版部 1927. 12
- 49 マルキシズムと国家主義  
高島素之／著 改造社 1927. 4
- +50 高島素之  
田中真人／著 現代評論社 1978. 11

沢柳政太郎 1865-1927 教育者 長野県出身  
群馬県尋常中(前橋高校)校長を務め、中等教育の発展充実に貢献する。

- 51 沢柳政太郎全集 1  
沢柳政太郎／著 成城学園沢柳政太郎全集刊行会／編集 国土社 1975

村上鬼城 1865-1938 俳人 江戸神田にて生まれ、前橋に移住  
「美は真の在る処のみ光っている」という信念がその作句精神の根幹をなす。

- +52 村上鬼城  
中里麦外／著 永田書房(目黒区) 1993
- +53 村上鬼城全集 第1巻 俳句篇  
村上鬼城／著 あさを社 1974. 5
- +54 村上鬼城全集 第2巻 創作・俳論篇  
村上鬼城／著 あさを社 1974. 8
- +55 村上鬼城全集 別巻 村上鬼城遺墨集  
村上鬼城／著 あさを社 1974

## 農業・蚕糸業の分野

船津伝次平 1832-1887 篤農家 勢多郡富士見村出身  
自然の観察で眼を開き独自の農法を会得した経験体験主義の農学を樹立した。

- +56 老農船津伝次平  
柳井久雄／著 上毛新聞社 1989. 12
- +57 郷土の偉人 船津伝次平 (村の歴史シリーズ 第4集)  
富士見村郷土研究会／編 富士見村教育委員会 1983. 3
- 58 船津伝次平翁伝  
石井泰吉／著 船津伝次平翁功德顕彰 1965. 2

和田英 1847-1929 『富岡日記』著者 長野県出身

創業間もない官営富岡製糸場に入場。退場後富岡での生活の様態を詳細に書きつづる。

59 定本富岡日記 (創樹選書)  
和田英／著 上条宏之／校訂・解題 創樹社 1976

小淵志ち 1847-1929 製糸家 勢多郡石井村(富士見村)出身  
愛知県豊橋市にて製糸業を始め、大規模玉糸製糸の糸徳社を創立する。

60 小淵志ち関係資料  
井田安雄／編 平成4年度県民文化大学専門講座テキストより複製 1992. 10

清水及衛 1873-1941 篤農家 前橋市出身  
野中信用組合を創立し、貯金の奨励と農事改良を実行した。

61 清水及衛  
明治百年記念農林漁業顕彰業績録より複製 1981. 6

高山長五郎 1830-1886 養蚕家 緑野郡高山村(藤岡市)出身  
養蚕法の研究に取り組み、清温育法を案出する。

62 高山長五郎  
明治百年記念農林漁業顕彰業績録より複製 1981. 6

ポール・ブリュナ 1840-1908? 製糸技術者 フランス出身  
富岡製糸場創業の際、技術指導にあたる。

63 フランソア・ポール・ブリュナ  
富田仁／著 日本の「想像力」第15巻より複製 1994. 5

新井領一郎 1855-1939 実業家 勢多郡水沼村(黒保根村)出身  
アメリカで生糸輸出に助力する。日米交流に献身する。ハル・松方・ライシャワーは孫。

+64 絹と武士  
ハル・松方・ライシャワー／著 広中和 文芸春秋 1987. 11

田島弥平 1822-1898 蚕種研究家 佐波郡島村(境町)出身  
養蚕にかかる新技術の開発、普及に努め、「養蚕新論」「続養蚕新論」をあらわす。

65 養蚕新論 乾(巻之1~巻之2)  
田島邦寧／著 出雲寺万次郎 1872  
66 養蚕新論 坤(巻之3~巻之4)  
田島邦寧／著 出雲寺万次郎 1872  
67 養蚕新論 続巻之1  
田島弥平／著 出雲寺万次郎 1879  
68 養蚕新論 続巻之2  
田島弥平／著 出雲寺万次郎 1879  
69 養蚕新論 続巻之3  
田島弥平／著 出雲寺万次郎 1879  
70 養蚕新論 巻之3~巻之4 附録 増補訂正  
田島邦寧／著 出雲寺万次郎 [18--]  
71 蚕人伝 上巻  
丸山義二／著 全国養蚕農業協同組合 1972. 11  
72 田島弥平  
明治百年記念農林漁業顕彰業績録より複製 1981. 6

## 政治・社会の分野

楫取素彦 1829-1912 元県令 長州(山口県)出身  
第2次群馬県初代県令を務め、教育の発展、養蚕の奨励等に力を入れた。

+73 関東を拓く二人の賢者  
葦塚一三郎／著 さきたま出版会 1987. 2

下城弥一郎 1853-1905 実業家 佐位郡下植木村(伊勢崎市)出身  
県会議員、県会議長も務める。上毛撚糸会社を設立し、玉撚糸の改良を企てる。

+74 下城弥一郎 (郷土人物双書 2)  
橋田友治／著 伊勢崎郷土文化協会 1977. 3

斎藤寿雄 1847-1939 政治家・医師 北甘楽郡高瀬村(富岡市)出身  
県会議員、衆議院議員を務める。結核予防法制定、種痘の無料施与などにつくす。

+75 郷土の偉人 斎藤寿雄  
市川みどり／著 市川みどり 1996. 7

石川泰三 1853-1943 自由民権家・伊勢崎町長 伊勢崎出身  
群馬県最初の政治結社「協同社」を結成し、欧米の政治、法律を研究・討議した。  
+76 是我 石川泰三伝 (郷土人物叢書 1)  
長谷川竜雄／編著 伊勢崎郷土文化協会 1972. 12

津久井磯 1838-1919 県産婆会設立者 群馬郡青梨子村 (前橋市) 出身  
産婆業を開所し、技術を伝授した。その技術は産科医も及ばずといわれた。  
77 津久井磯子とそのあとさき  
井田安雄／編 井田安雄 [出版年不明]

萩原瞭太郎 1843-1916 政治家・実業家 碓氷郡磯部村 (安中市) 出身  
県会議員、衆議院議員を務めた後、家業の養蚕業に全力を注ぎ、碓氷社を創立する。  
+78 村に生きる人びと  
萩原瞭太郎記念出版刊 1974

コンウォール・リー 1857-1941 社会事業家 イギリス出身  
草津温泉でハンセン病患者の看護に努める。  
+79 あふれる愛  
豊田穰／著 講談社 1992. 1  
+80 コンウォール・リー女史の生涯と偉業  
貫民之介／著 コンウォール・リー伝 1954. 12

福島泰蔵 1866-1905 軍人 新田郡世良田村平塚 (境町) 出身  
八甲田山雪中行軍を指揮、全行程を踏破し、隊員全員無事下山を果たす。  
+81 八甲田山から還ってきた男  
高木勉／著 文芸春秋 1986. 5  
+82 天に勝つべし  
山下康博／著 北の街社 2004. 5

新井高四郎 1866-1952 県会議員・実業家 碓氷郡二軒在家村 (松井田町) 出身  
県会議員を務める。また、碓氷社社長となり、県下蚕糸業の重きをなす。  
83 米国に於ける生糸消費運動の経過と我が蚕糸業  
新井高四郎／述 蚕糸公論社 1933. 12

ベルツ 1849-1913 内科医学者 ドイツ出身  
我が国の温泉療法の基礎を確立し、草津温泉を世界に紹介した。  
+84 ベルツさん  
ベルツ記念館／編 ベルツ記念館 2002. 8  
85 ベルツの『日記』  
ベルツ／著 浜辺正彦／訳 岩波書店 1939. 4

## 群馬県の人々に関するもの

- +86 郷土歴史人物事典群馬  
萩原進／著 第一法規 1978. 10
- +87 群馬県人  
萩原進／著 新人物往来社 1975
- +88 近世群馬の人々 1 (みやま文庫 9)  
山田直次郎／〔ほか〕著 みやま文庫 1963
- +89 近代群馬の人々 2 (みやま文庫 12)  
宮崎青山／〔ほか〕著 みやま文庫 1963
- +90 郷土に光をかかげた人々 1巻  
群馬県教育委員会／編 群馬県教育委員会 1985. 3
- +91 郷土に光をかかげた人々 2巻  
群馬県教育委員会／編 群馬県教育委員会 1985. 3
- +92 群馬県を築いた人びと (郷土を築いた人びとシリーズ)  
群馬県小中学校教育研究会社会科部／編 旺文社 1986. 9
- +93 海を渡った幕末明治の上州人 (みやま文庫 104)  
萩原進／編 みやま文庫 1987. 3

## 上毛かるたの3人の肖像

- +94 船津伝次平翁伝 復刻 (伝記叢書 340)

- 石井泰吉／著 大空社（出版） 2000. 12
- 95 上毛かるた 再々改訂版  
上毛かるた編集委員会／〔編〕 群馬文化協会 1981
- 96 新島襄先生伝（伝記叢書 100）  
ゼー・デー・デビス／著 大空社 1992. 12
- +97 内村鑑三伝  
鈴木俊郎／著 岩波書店 1986. 1

展示資料の多くは、2階調査相談室の郷土資料コーナーにあり、いつでも閲覧できます。  
番号の前に「+」記号の付いた資料は、1階中央読書室に貸出用があり、展示期間中  
でもご利用いただけます。